

入試制度について

Q 基準点はありますか？

A 全入試制度において基準点は設けていません。1教科の得点が悪くても、総合点で合格最低点を上回っていれば合格です。最後まで諦めないことが大切です。ただし、1教科でも欠席した場合は、合否判定の対象となりませんので、残りの教科で合格最低点を上回っても合格にはなりません。

Q 一般入試・公募制推薦入試の記述式とマーク式の配点比率を教えてください。

A 2017年度入試の配点比率については、P.38-41のデータ編に記載していますので、参照してください。

Q 試験日や試験地によって有利・不利はありますか？

A 合格者については、受験者の得点等を参考に、試験日による有利・不利のないように競争率を調整して決定しています。また、すべての試験場で共通の試験問題を使用しますので、試験地による有利・不利はありません。

Q 併願者はどのくらいいますか？

A 2017年度入試では、前期日程の志願者総数は10,917名で志願者の約半数が併願しています。(なお、併願の状況は、2併願1,770名、3併願629名、4併願359名となっています。)

出題科目・傾向について

Q 国語は漢文が出題されますか？

A 甲南大学独自試験(前期日程)では、出題しません。センター併用型及びセンター利用型入試における大学入試センター試験「国語」の取り扱いについては下表をご確認ください。

国語の範囲	使用する問題の範囲
『国語』(近代以降の文章)	『近代以降の文章(100点満点)』の得点を使用
『国語』(近代以降の文章及び古文と漢文のいずれか高得点)	(i)『近代以降の文章(100点満点)+古文(50点満点)』と (ii)『近代以降の文章(100点満点)+漢文(50点満点)』のいずれか高得点を使用

※上表の得点を各学部学科の定める配点に換算します。詳しくは、各学部学科のページを参照してください。

Q 出題傾向や解答方式について教えてください。

A 「英語」については、前期日程の文系学部では英作文が出題される傾向があります。後期日程は、記述式解答がなく、全問マーク式解答となる傾向があります。なお、詳しくは過去問題集に掲載していますので、そちらを確認してください。(請求方法はP.45参照)

Q センター利用型で併願はできますか？

A 全学部・学科・コースの併願が可能です。各学部・学科・コースの指定教科・科目を受験していれば、複数出願できます。センター利用型の詳細は、P.4-6もしくは各学部・学科のページを参照してください。

Q センター利用型と後期日程は募集人員が少ないので難しいのでしょうか？

A 2017年度センター利用型(前期)では、募集人員の約7倍の合格者を発表しました。ボーダーラインは出願する学部・学科・科目型にもよりますが、例年、約70%から80%です。なお、ボーダーラインは大学入試センター試験の平均点の状況などで上下しますので注意してください。後期日程は合格者の入学率が高いので、募集人員に対して合格者はあまり多くありません。

Q 試験制度別の入学者の割合を教えてください。

A 2017年度一般入試による入学者は1,215名で、全入学者に占める割合は約55%となっています。年度によって比率は変化しますが、甲南大学の特徴は、一般入試による入学者の比率が高いことです。

Q 選択科目はいつ選択するのでしょうか？

A 公募制推薦の「理科」、一般入学試験(前期日程)では、試験当日に試験問題を見た上で、選択することができます。

Q 選択科目間の得点調整はありますか？

A 一般入学試験(前期日程)、センター併用型(前期)では、選択科目間の有利不利をなくすために、「地理歴史・数学」で中央値補正方式による得点調整を行っています。(ただし、0点と満点は調整を行いません。)計算式は以下のとおりです。

素点が中央値未満の場合	補正点 = $\frac{\text{満点の5割の点}}{\text{中央値}} \times \text{素点}$	※中央値とは1001人が受験した場合、501番目の受験者の得点です。
素点が中央値以上の場合	補正点 = $\frac{\text{満点の5割の点}}{\text{満点} - \text{中央値}} \times (\text{素点} - \text{中央値}) + \text{満点の5割の点}$	

文学部

経済学部

法学部

経営学部

創造マネジメント

理工学部

知能情報学部

サイロエンジニア

各種入学試験

入各種手続料等

データ編

Q & A

志願・入学について

Q 高等学校卒業程度認定試験を受験し、大学入学資格を得たいと考えています。受験する際に必要な出願書類について教えてください。

A 高等学校卒業程度認定試験に合格し、出願される場合は、文部科学省発行の「合格成績証明書」を提出してください。合格見込みの場合は、「合格見込成績証明書」を提出してください。

Q 偏差値が甲南大学の偏差値に足りない場合は、合格できないのでしょうか？

A 予備校等が出している大学の偏差値は、あくまで前年度までの模擬試験の結果をもとに目安として算出された数値です。受験する学部・学科・コースの偏差値に足りなければ絶対に合格できないわけではありません。なお、受験学部・学科・コースは、偏差値にこだわらず、勉強したい学問分野により決定することをおすすめします。

甲南大学について

Q 甲南大学は3つのキャンパスがありますが、入学後はどのキャンパスで勉強するのでしょうか？

A 学部によって、次のように分かれています。

学部	校地
文学部・理工学部・経済学部 法学部・経営学部・知能情報学部	岡本キャンパス
マネジメント創造学部	西宮キャンパス
フロンティアサイエンス学部	ポートアイランドキャンパス

Q キャンパスを見学したいのですが、いつ行ってもいいのでしょうか？

A キャンパス見学はいつでも可能です。ただし、曜日・時間帯によっては、建物内に入れない場合があります。また、入試に関する説明や、詳しい案内を希望される場合は、事前に入試センターまでご連絡のうえ、お越しください。

Q 寮はありますか？または、下宿先を紹介してもらえますか？

A 「甲南大学が推薦する学生寮」があり、下宿先も紹介しています。それぞれの詳細については、以下にお問い合わせください。

【推薦学生寮】株式会社共立メンテナンス
TEL 0120-80-5103
<http://www.gakuseikaikan.com/>

【下宿】甲南大学生生活協同組合
TEL 078-441-7903
<http://www.knu.jp/>

Q 合格通知書はいつ届きますか？

A 合格発表日に郵送します。合格通知書には入学手続に関する重要な書類も同封していますので、自宅の郵便受けをこまめに確認し、到着次第すぐに開封してください。

Q 入学手続について教えてください。

A 入学試験の合格者が入学する資格を得るためには、入学金と前期分学費等を手続期間内に必ず納入しなければなりません。毎年、入学手続金等の納付金を期日に納入できず入学できなかった合格者が後を絶ちません。合格通知書に同封される「入学手続要項」で入学手続方法等を必ず確認してください。

Q 奨学金制度について教えてください。

A 奨学金制度は、勉学への意欲を持っていながら経済的理由で修学が困難な人に、一定の金額を貸与又は給付して、学費・生活費の負担を減らし、学業の継続をサポートする制度です。本学では独立行政法人日本学生支援機構奨学金(貸与)、甲南学園奨学金(給付)、民間団体給付制奨学金、などの受付を行っています。また、人物・学業が特に秀で学術、スポーツや国際交流等の諸分野において顕著な成果をあげた学生を奨励する特待生制度や、1年次の後期以降に、家計の事情などによって期間内に学費の納入が困難な場合は、「学費延納制度」により、学費の納入を延期できる制度も整えています。詳しくは甲南大学学生部奨学金担当までお尋ねください。

Q 甲南大学に関する最新情報はどこで入手できますか？

A 甲南大学受験生向け情報サイト「甲南Ch.」で公開しています。志願者速報やオープンキャンパス情報などを随時公開し、大学案内や入学試験要項の請求も可能ですので、ぜひ活用してください。
【甲南Ch.】<http://ch.konan-u.ac.jp/>